

## 研究協力をお願い

昭和大学保健医療学部では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

保健医療学部に所属する学生に対する系統的な感染管理教育による修学度と感染防御行動の変容に関する調査

### 1. 研究の対象および研究対象期間

本研究は令和3（2021）年度に実施した保健医療学部（看護学科、理学療法学科、作業療法学科）2年生から4年生に対して実施した感染管理教育の学修フィードバックアンケートの内容を利用します。本研究対象者は既に感染管理教育を受講済みのため、受講後に行なってもらいました学修フィードバックアンケートの回答を後方視的に調査します。これら取得したアンケートの回答は令和5（2023）年3月31日まで解析等で利用します。

### 2. 研究目的・方法

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から手洗いなどの手指衛生、マスク着用などの感染防御行動の重要性が示されています。しかし、本学部では新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前より、将来の医療従事者になる3学科（看護学科・理学療法学科・作業療法学科）の学生に対し、2年次から最終学年である4年次まで系統的な感染管理教育を実施していました。感染管理教育の実際には、手洗いやアルコール消毒などの手指衛生、個人防護具の着脱手技などに対し、シミュレーション機器を用いて実施していました。近年、シミュレーション教育の有用性が報告されていますが、本学部で実施しているようなシミュレーションを用いた系統建てた感染管理教育に対する学生の修学度や学生自身の感染予防に対する行動変容についての報告は多くありません。そこで、本研究は、保健医療学部（看護学科・理学療法学科・作業療法学科）の2年次から4年次の学生に対してシミュレーションを通じた感染管理教育を受講し、学生自身の学修フィードバックアンケートをもとに感染管理に関する修学度や感染予防に対する行動変容の因子を明らかにすることを目的とし研究計画を立案しました。これらの研究を通じて、明らかになったことを目的に本学部での感染管理教育のさらなる改革につなげていくことも計画立てています。

本研究を実施するための方法は、学生自身が受講済みである感染管理教育で行った学修フィードバックアンケートを利用します。アンケートに回答された項目に対して、質的検証と量的検証を行います。

これらの研究は昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会の承認後、令和5（2023）年3月31日まで解析等を行い検証していきます。

### **研究期間**

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会の承認後、研究機関の長の実施許可を得てから令和5（2023）年3月31日まで

### **3. 研究に用いる試料・情報の種類**

令和3（2021）年度に実施した保健医療学部2年生から4年生に対して実施した感染管理教育の学修フィードバックアンケートの回答を利用します。

これらアンケートの構成項目である以下の情報を本研究では解析対象として利用します。学科、学年、性別、手指衛生実施に伴う自己評価（できたこと、できなかったこと）、個人防護具の着脱に伴う自己評価（できたこと、できなかったこと）、感染防御行動における自己評価、前学年からの自己成長と反省点の評価、自由記載項目。

これら回答された項目は、個人情報の保護のため個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にし、アンケートの回答から個人を識別できる情報（氏名、学科、性別）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これにより、どの研究対象者の情報であるか直ちに判別できないよう加工します。得られたアンケートの回答結果、対応表および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存されます。また、得られた全ての情報は、本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存します。得られた成果は、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表する予定です。

### **4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、アンケートの回答が当該研究に用いられることについて当該研究の対象学生さんもしくは学生さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 保健医療学部 理学療法学科

氏名：大塚 裕之

住所：〒226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865

電話番号：045-985-6500

研究責任者：青木 啓一郎

昭和大学 保健医療学部 作業療法学科